

「周南市東部道の駅」これまでの主な取組み

| 年 月 日 | 項 目 | 内 容 |
|------------|--------------------|--|
| 平成20年3月24日 | 道の駅設営計画 | 周南市戦略会議から答申。用地確保は、採算性と利便性の観点から国道2号沿いに限定した選考が望ましい。 |
| 4月1日 | 道の駅調査事業スタート | 平成20年度、立地調査と東西2箇所での実証実験の実施 |
| 5月12日 | 市内道の駅推進会議設置 | 市長を会長として、関係部による周南市「道の駅」市内推進会議設置 |
| 7月1日 | 道の駅推進室を設置 | 市内に道の駅推進体制として、経済部農政課に室長(兼務)他2名を設置 |
| 9月25日 | 市民ワークショップ | 熊毛総合支所において、3回開催(9.25、10.23、11.15) |
| 11月22日 | 市民ワークショップ合同発表会 | 山口県周南総合庁舎さくらホールにて、東西8グループによる道の駅合同発表会開催 |
| 平成21年2月18日 | 東部道の駅実証店舗運営協議会設立総会 | 道の駅に関する調査を行うとともに、地産地消の推進及び地域活性化を図るため、道の駅実証店舗の円滑な運営を図ることを目的とする。 |
| 2月28日 | 東部道の駅実証店舗オープン | J A 周南農産物直売所熊毛店店舗を増築しオープン |
| 4月23日 | 東部道の駅実証店舗運営協議会総会 | 事業報告、事業計画、20年度決算 |
| 6月 | 基本計画策定に関する基本方針 | 最終候補地として現在の設置場所により、まずは西部地区の一体型「道の駅」事業化に向けて取り組む。 |
| 平成22年2月28日 | 東部道の駅実証店舗終了 | 1年間の実証期間終了 |
| 4月23日 | 東部道の駅実証店舗運営協議会総会 | 事業報告、21年度決算、運営協議会の解散 |
| 7月27日 | 東部道の駅協議会設立 | 東部道の駅に関する基本構想策定の推進を図ることを目的とする。合わせて第1回協議会開催 |
| 9月8日 | 第2回東部道の駅協議会 | 東部実証店舗運営診断結果について、東部道の駅の方向性について各委員意見発表、道の駅基本構想検討事項について、視察研修について |
| 9月29日 | 東部道の駅協議会視察研修 | 愛媛県内子町「道の駅リフレッシュパークからり」研修視察 |
| 11月25日 | 東部道の駅基本構想策定業務委託契約 | (株)流通研究所と指名型プロポーザルにより契約 |
| 12月9～10日 | 東部道の駅協議会委員ヒアリング | 基本構想策定に盛り込むため、業務委託業者による東部道の駅協議会委員全員からのヒアリングを実施 |
| 12月21日 | 第3回東部道の駅協議会 | 基本構想の中間報告として、ヒアリングした内容を盛り込んだ構想案を提案して、委員による協議を行った。アンケート実施を決める。 |
| 1月25日 | 第4回東部道の駅協議会 | 施設規模や立地箇所について、モデルプランや整備費の概算などを提示して、内容についてより具体的な検討を行った。 |
| 2月22日 | 第5回東部道の駅協議会 | 基本構想報告書として素案やアンケートの調査結果速報、候補地のメリットデメリットの比較表とプランニングなどを提示して、協議会として最終的な取りまとめを行った。 |